

## 平成 28 年度まちづくり懇談会会議録【横地地区】

日 時 平成 28 年 10 月 28 日（金） 19：00～20：10  
会 場 横地地区センター  
参加者 36 人

※「第 2 次菊川市総合計画について～第 1 次菊川市総合計画の振り返りと今後 9 年間の計画～」と題した説明のあと、参加者の皆さまとの懇談（質疑応答）に入りました。

※会場からのご意見・ご質問

### ●奥横地 男性

農業振興について、今年度始め市議会議員が三ケ日のみかんのブランド化について菊川市へも取り入れるための研修を行ったようだが、現在の状況結果をお聞かせ願いたい。

地域支援課から聞いているが、横地の農協の跡地のことについて、地域としても関心が高い。市から横地は頑張っていると言われるよう、ことを進めていきたい。太田市長は次期市長選へ出馬されるということですので、これを公約にしていただければ、ありがたいと思うがいかがでしょうか。

### ○建設経済部長から回答

三ケ日みかんは、きちんと品種として分け、ブランド化することで特産物として非常に成功している例だと思えます。市としても、同じように特産物の研究を進めています。作物としては、ちゃ豆、芽キャベツ、オリーブといったものになります。現在、農林課で勧めているものがちゃ豆で、今年も試験栽培を行い、できた作物を遠鉄ストアと共同で販売をしました。大変好評で予定していた販売数を追加して販売しました。ちゃ豆は、静岡の気候では年に 2 回ほど収穫でき、場合によっては 3 回も可能です。お茶の農閑期にちゃ豆を収穫できれば、茶価が低迷している中、農業収益が上がるのではないかと考えており、市内に広めていきたいと考えております。

### ○総務部長から回答

J A の跡地については、地域活動の場として活用していただくため、J A から借りて現在活用していただいております。今回、隣接地の整備が計画されている中、地域活動として利用できる程度確保ができるということで J A 跡地の返却も一案に含めて検討しているところです。

一方で、地域の皆さんからは引き続き、跡地を利用したい旨の要望が出ていることは承知しております。現在の利用状況を確認しながら、地域の皆さんと協議を進めていきたいと思っております。

#### ○市長から回答

公有地などの土地利用については、現在見直しをしています。市としても早期に土地を売却しなくてはならないものや借地もあり、それらを含めすべて見直しているところです。横地地区だけでなく、すべてきちんと見直していきたいと考えております。また、横地は消防団の蔵置所を建設するについても、今後土地利用をどうするかということをごをぜひ、地元で協議してもらいたい。ただ、返却する、しないということだけではなく、せつかくの土地ですから、どのくらいの土地が必要でどのように活用していくかを協議していただきたいと思っております。

#### ●奈良野 男性

コミュニティ協議会役員として活動している。市でもコミュニティ活動に力を入れていただいているが、コミュニティ協議会の活動内容が漠然としており、それに目標的なものが見えていないのが現状のように思います。役員としてやっていて、わからないことが多く、今後、そのことを整理しながら、コミュニティ協議会の位置づけをきちんとしていく予定です。また、町から市になったことで行政は1つだが、地区や自治会の数も増えたことで行政が、なかなか市内全域を把握しきれていないように感じます。そういった中でも、地域活動をきちんとしていかないと全体の統制が執れないといったことになるのではないかと思います。そのうえで、(地区)自治会やコミュニティ協議会の位置づけが必要になるのではないかと考えています。

市内11地区で拠点づくりといったことで整備されているように思うが、この横地としても地区の拠点づくりや構想を持ちながら、市と協議をしていきたいと思っております。横地地区コミュニティ協議会の中にまちづくり部会があるが、その中でJA跡地利用も含め、拠点づくりや地区センターの在り方、要望等の内容を精査し検討していく予定です。今後その内容をまとめ、市へ提出させていただきますので、よろしく願いいたします。(要望)

(閉会：20：10)